２０２６年度　第２回　運営推進会議　議事録

1　　日　時　　令和８年７月２７日（月）　　15：00～15：35

2　　場　所　　地域密着型小規模特別養護老人ホーム　はぎの郷　地域交流スペース

3　　出席者出欠（敬称略）

構成区分	氏名	出欠
利用者	福〇　〇二	〇
利用者家族	〇本　〇美	〇
加古川市職員	〇井	〇
地域包括支援センター	〇津　〇子	〇
地域代表	〇田　〇高（自治会長）	×
地域代表	〇戸　〇夫（つつじ野地区民生委員）	×
知見者	〇本　〇一（特養うおずみ施設長）	〇
事業所	宮武　昭彦（施設長）	〇
事業所	藤原　麗子（介護支援専門員）	〇
事業所	迎山　加代子（介護職員）	〇

4　　会次第内容

1）　開会の挨拶、施設長挨拶

皆様、今日はお忙しい中お時間をいただきましてありがとうございます。

２０２６年度第２回はぎの郷の運営推進会議を始めさせていただきます。

（参加された利用者様、ご家族に運営推進会議の説明を行う）

2）　出席者の自己紹介

3）　「はぎの郷」の現状報告・入居者状況（介護支援専門員）

現状報告・入居者状況（令和８年６月30日現在）を用いながら入居者の状況及び事業所が取り組んでいるサービス内容を報告する。

5　　質疑応答・意見交換

・今回欠席された民生委員〇戸様よりのご意見・質問 1）行事 ・トライやるウイークの受け入れは介護の現場に接するよい機会だと思う。これからもよろしくお願いします。 ・季節の行事と通常の行事を合わせて利用者も楽しんでおられるのが写真から伝わる。これからも続けてもらえればと思う。 2）ヒヤリハット報告/事故報告 ・歩行器や杖歩行の方はヒヤリハット・事故の件数も報告されている。見守りを続けていくことかと思う。	

・E様（1F）もヒヤリハット・事故の件数が多いように思う。何か理由があるのか？あれば見守り以外の対策をとっているか？ ・全体としても車椅子での自走時や乗り移りの際のヒヤリハットが多いと思う。行動を抑制しない方針のためかと思われるので事故にならないよう見守りをお願いします。	→自分でできると思われてよく動かれるためしっかりと見守りが必要な方であるが、注意が過ぎると気分を害されるので、言葉に気を付けて声かけしながら対応していく。
・L様（３F）の事故は他利用者の面会者がお土産を居室に残しその利用者が食べられないとL様に渡したとのこと ①食事形態が違う場合、事故になる可能性有 ②面会者が差し入れの決まり事を知らない場合がある。 面会時に事前の注意喚起の書面はあるか？	→入居時にはキーパーソンにはお伝えしている差し入れは可能だが、居室で飲食した場合残った食べ物は居室に置かず、持ち帰るか職員に預けて頂きおやつ時等に提供させていただくと伝えている。 →面会時の注意事項文書回覧
・福〇様入居されてどうですか(施設長) 将棋がお得意で他の階の方とも楽しそうに将棋されていますね。 ユニット間の交流が活発になって施設が明るくなりました。ありがとうございます。	→全然言うことありません ひまで困ってます。 →僕が弱いのに一番強いです。
ご家族はどうですか	→家だと母が見ていたので不安な事がいろいろあったが楽しそうなので安心しています。
・お菓子の差し入れの件ですが、入居時に来ていない方が来所した時や昔の友人が来所して持参される時もあり防ぎきるのは難しく、職員が見て行くしかない。（知見者　）	
３Fリビングにある吹き抜けの柵とは何か？	→フロアの真ん中に吹き抜けのような形状になっている個所があります。　ガラス張りになっており危険なため柵で囲っています。（施設長）
宿直は今後も継続して入るか	→予算が続く限り職員の負担軽減安心のため宿直は配置する。
夜間帯の事故は宿直者も対応するのか	→AEDを持っていったり、施設連絡・ユニットへの連絡・オンコール時駐車場チェーン解除等の対応をしている。 家族対応は職員が行っている。

県の処遇改善ははいりましたか
加算の内容も変わってくるかと思うが

→決定通知がきました。
今年初めてお中元でチャーシューを配りました。クリスマスはケーキを予定しているこれからも職員福利厚生に力をいれる。

マスク着用についてはどうか
検討課題なのですが

→はぎの郷では、お風呂介助ではマスク着用は解除。サ高住のデイサービス・訪問介護についてもマスク着用は解除している。
大きなことがなければマスク着用は解除していこうと考えている。

・感染症が出たらどうしますか？
（・地域包括支援センターひらおか）

→すぐに対応してマスク着用します。コロナ前の生活に戻していくためマスク着用に慣れて安心する職員もいるため、マスク着用は自由にしていく。

いつも大変と思っています。
立ち上がり等よく発見できているのがすばらしい。よく巡回されている。
三重でチェックしているから発見されていてすばらしい。利用者は迷惑かけないように考えられて「だめよ」が自覚されにくいので
これからもがんばってください。

・どんな三重構造ですか？（加古川市）

→①眠りスキャン　（施設長）
②眠りスキャンアイ
③定期巡回

ヒヤリハット報告の数が多いのは何故か

→①慣れを防ぐ
②職員個々のレベルを知るため
③利用者の傾向を理解するため
予見の力をつけるため事故につながらないようにするため提出を義務づけている。

・困っていることがあります。（施設長）
キーパーソンではない方が10万円くらい大金を持ってこられる。そしてユニット職員にティッシュにつつんで1万円とか渡す。
ユニットから預かった現金はご本人の預り金に入金していた。
ユニットで話し合いお金は一切受け取らない事に決めた。

利用者ご本人に理解していただけるまで対応を続けていく。	

次回は　9月28日（月）15時からです。